

プロパティの保存・読み込み・参照

目 次

1.プロパティの保存	2
2.保存セットの設定	5
保存セットの新規作成	
保存セットの編集	
保存セットの保存・読み込み	
3.プロパティの読み込み	13
読み込むファイルの作成	
プロパティの読み込み	
4.プロパティの参照	21
CSVファイルの参照	
参照の削除	

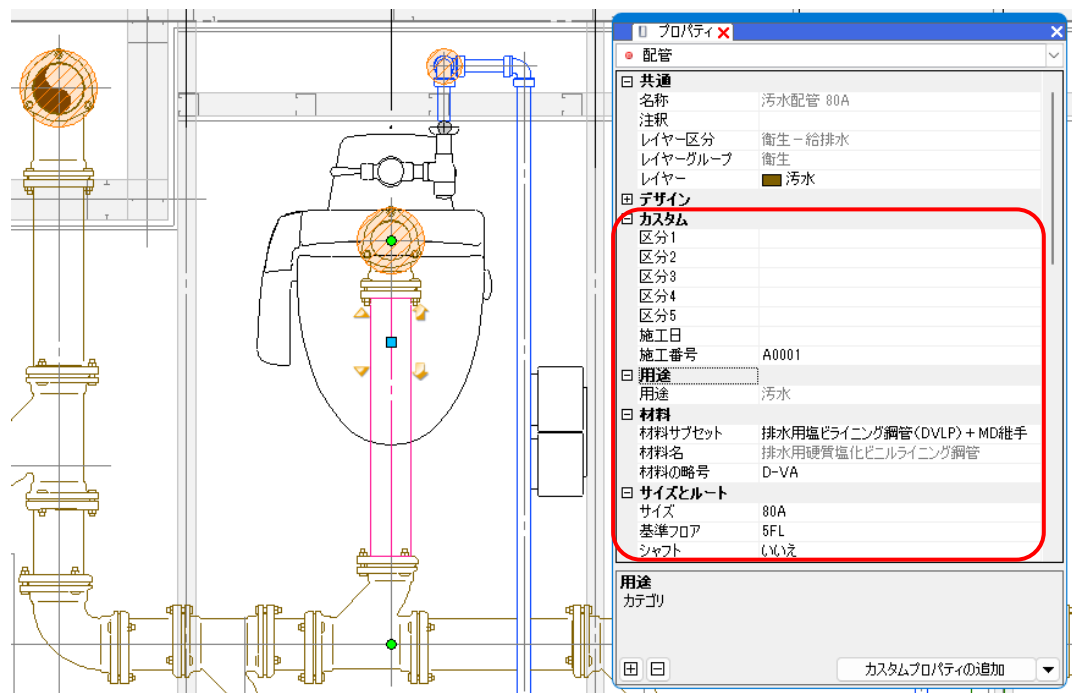
更新日：2023/5/8 Rebro2023対応

1.プロパティの保存

モデル要素のプロパティ情報を、カンマ区切り(*.csv)またはタブ区切り(*.txt)のテキストファイルに保存します。

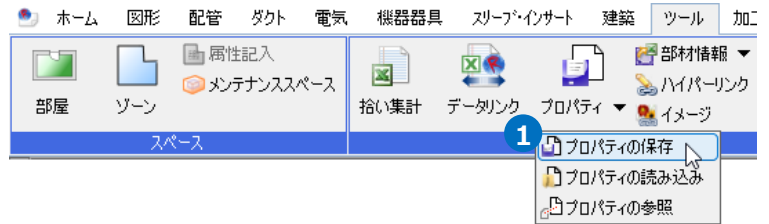
カンマ区切りのテキストファイルは、Excel等、他のアプリケーションで使用することができます。

タブ区切りのテキストファイルは、メモ帳などでファイルを開き、内容をコピーしてExcelに貼り付けて使用することができます。

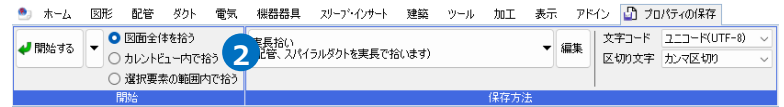


	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	施工番号	用途	材料サブセット	材料名	部材名	材料の略号	サイズ	基準フロア	個数(合計)
2	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45°エルボ	YL	50 5FL		4
3	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りY	TY	100 5FL		13
4	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りエルボ	LL	100 5FL		3
5	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りエルボ	LL	80 5FL		6
6	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手	排水用硬質塩ビライニング鋼管		D-VA	100 5FL		17
7	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手	排水用硬質塩ビライニング鋼管		D-VA	50 5FL		10
8	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVL) + MD継手	排水用硬質塩ビライニング鋼管		D-VA	80 5FL		12

- ① [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]をクリックします。



- ② プロパティ情報を保存する要素の範囲を指定します。

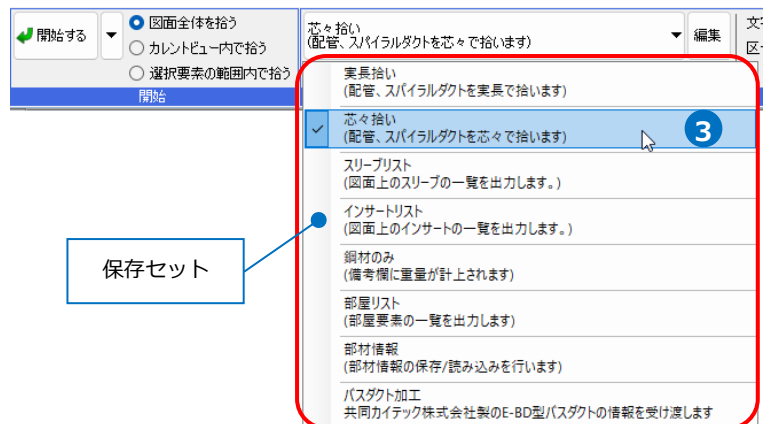


「図面全体を拾う」を選択すると、図面の全ての要素を対象にプロパティを保存します。

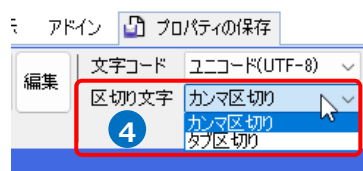
「カレントビュー内で拾う」を選択すると、指定したビューに表示されている要素を対象にプロパティを保存します。

「選択要素の範囲内で拾う」を選択すると、選択した要素を対象にプロパティを保存します。

- ③ 保存セットを選択します。



- ④ 保存する区切り文字の種類を選択します。



● 補足説明

「カンマ区切り」を選択すると、(*.csv)で保存します。

※Excelで開いた場合

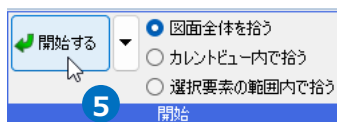
	A	B	C	D	E	F
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料
2	スリーブ・インサート / スリーブ					ボイド
3	スリーブ・インサート / スリーブ					ボイド
4	スリーブ・インサート / スリーブ					ボイド
5	スリーブ・インサート / スリーブ					ボイド
6	スリーブ・インサート / スリーブ					ボイド
7	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	アクセサリ	二連紙巻器		
8	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	パブリック用関連器具	バック付き掃除流し		
9	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	大便器	フラッシュバルブ式便器		
10	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	小便器	自動洗浄小便器		
11	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	洗面器	カウンター式洗面器		
12	配管・ダクト / 弁類				給水	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS10K
13	配管・ダクト / 排水金具				汚水	COA 掃除口(ねじ込み形)
14	配管・ダクト / 排水金具				雑排水	COA 掃除口(ねじ込み形)
15	配管・ダクト / 排水金具				雑排水	COA 掃除口(ねじ込み形)
16	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント
17	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント
18	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント
19	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント
20	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント
21	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント

「タブ区切り」を選択すると、(*.txt)で保存します。

※メモ帳で開いた場合

グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	品目	材料	工法	型番	板
"スリーブ・インサート / スリーブ"					"ボイド"					
"スリーブ・インサート / スリーブ"					"ボイド"					
"スリーブ・インサート / スリーブ"					"ボイド"					
"スリーブ・インサート / スリーブ"					"ボイド"					
"スリーブ・インサート / スリーブ"					"ボイド"					
"機器・器具 / 衛生器具"	"衛生器具"	"アクセサリ"	"二連紙巻器"							
"機器・器具 / 衛生器具"	"衛生器具"	"パブリック用関連器具"	"バック付き掃除流し"							
"機器・器具 / 衛生器具"	"衛生器具"	"大便器"	"フラッシュバルブ式便器"							
"機器・器具 / 衛生器具"	"衛生器具"	"小便器"	"自動洗浄小便器"							
"機器・器具 / 衛生器具"	"衛生器具"	"洗面器"	"カウンター式洗面器"							
"配管・ダクト / 弁類"			"給水"	"青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS10K"						
"配管・ダクト / 排水金具"			"汚水"	"COA 掃除口(ねじ込み形)"						
"配管・ダクト / 排水金具"			"雑排水"	"COA 掃除口(ねじ込み形)"						
"配管・ダクト / 排水金具"			"雑排水"	"COA 掃除口(ねじ込み形)"						
"配管・ダクト / 継手"			"汚水"	"MDジョイント"					"LL"	
"配管・ダクト / 継手"			"汚水"	"MDジョイント"					"LL"	
"配管・ダクト / 継手"			"汚水"	"MDジョイント"					"LL"	

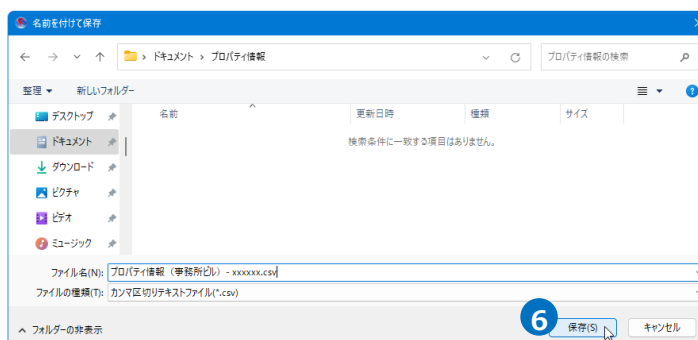
5 [開始する]をクリックします。



Memo

[▼]をクリックし[外部参照を含む]にチェックを入れると、外部参照データも含めてプロパティの保存ができます。

6 [名前を付けて保存]ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して[保存]をクリックします。
→テキストファイル(*.csv/*.txt)を保存します。

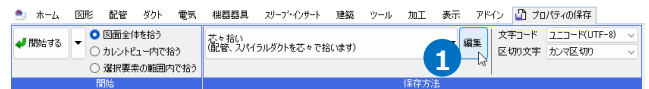


2.保存セットの設定

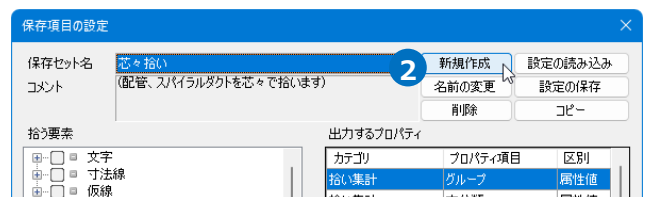
プロパティの保存項目を設定する保存セットを作成、編集します。

保存セットの新規作成

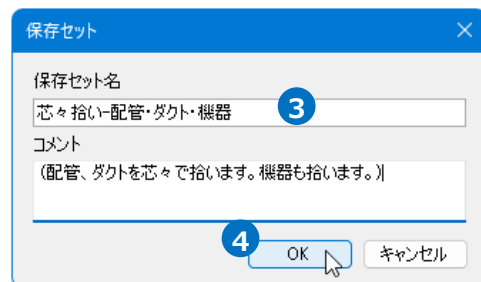
- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より[編集]をクリックします。



- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[新規作成]をクリックします。



- 3 [保存セット]ダイアログで保存セット名とコメントを入力します。



- 4 [OK]をクリックします。

- 5 [拾う要素]でプロパティを保存する要素名にチェックを入れます。



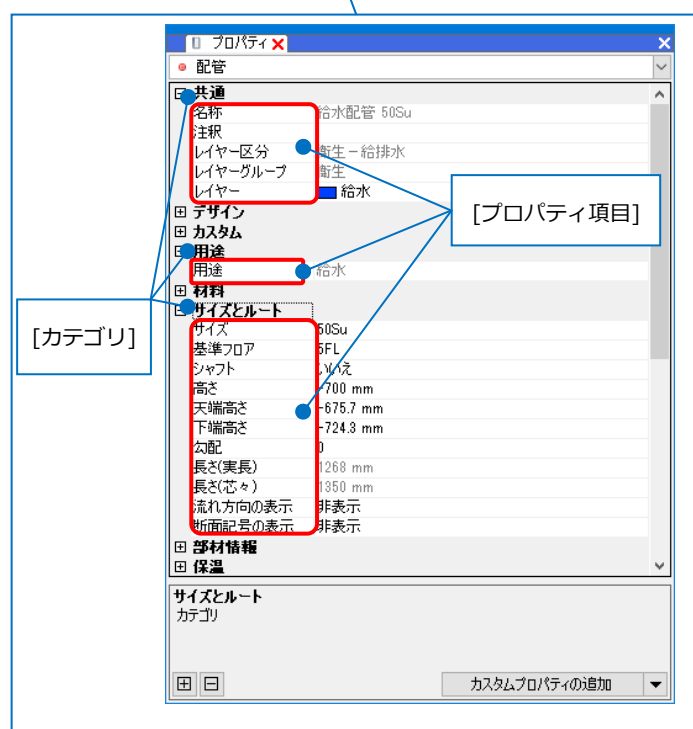
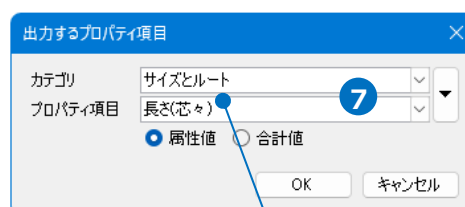
- 6 [出力するプロパティ]の項目を設定します。
[追加]をクリックします。
→[出力するプロパティ項目]ダイアログが表示されます。



- 7 [カテゴリ][プロパティ項目]を選択します。

Memo

[一覧から追加]で、[拾う要素]で指定した要素のプロパティ項目の中から出力するプロパティを選択できます。また、スポイトをクリックし、図面上で要素選択をすると、選択した要素のプロパティ項目が表示され、その中から出力するプロパティが選択できます。



- 8 「属性値」または「合計値」を選択します。

Memo

「属性値」を選択すると、プロパティ項目の値をそのまま出力します。

	A	B	C	D	E
1	用途	品目・材料	サイズ・板厚	長さ(芯々)	個数(合計)
2	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	1000	3
3	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	2000	1
4	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	3000	1
5	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	1000	1
6	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	2000	1
7	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	80A	2000	2

「属性値」

「合計値」を選択すると、プロパティ項目の値の合計を出力します。

	A	B	C	D	E
1	用途	品目・材料	サイズ・板厚	長さ(芯々)(合計)	個数(合計)
2	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	8000	5
3	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	3000	2
4	汚水	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	80A	4000	2

「合計値」

出力するプロパティ項目

カテゴリ サイズとルート

プロパティ項目 長さ(芯々)

☒ 属性値 ☐ 合計値

9 OK キャンセル

- 9 [OK]をクリックします。

→[出力するプロパティ]に項目が追加されます。

保存項目の設定

保存セット名 芯々・配管・ダクト・機器

コメント (配管、ダクトを芯々で拾います。機器も拾います。)

拾う要素

出力するプロパティ

サイズとルート 長さ(芯々) 属性値

一覧から追加 追加 編集 削除

☐ 部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する

☐ Stem仕様属性コードを出力する

☐ ベッド管を要素ごとに行を分けて保存する

OK キャンセル

- 10 出力する項目を追加し、[OK]をクリックします。

→作成した保存セット名がリボンのドロップダウンメニューに追加されます。

保存項目の設定

保存セット名 芯々・配管・ダクト・機器

コメント (配管、ダクトを芯々で拾います。機器も拾います。)

拾う要素

出力するプロパティ

カテゴリ プロパティ項目 区別

拾い集計 グループ 属性値

拾い集計 大分類 属性値

拾い集計 中分類 属性値

拾い集計 名称 属性値

用途 属性値

拾い集計 品目・材料 属性値

拾い集計 型番 属性値

拾い集計 サイズ・板厚 属性値

サイズとルート 長さ(芯々) 属性値

プロパティ以外の項目 個数 合計値

一覧から追加 追加 編集 削除

☐ 部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する

☐ Stem仕様属性コードを出力する

☐ ベッド管を要素ごとに行を分けて保存する

10 OK キャンセル

ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スーパーインサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン プロパティの保存

開始する

図面全体を拾う

カレントビュー内で拾う

選択要素の範囲内で拾う

開始

要素拾い (配管、スライダダクトを要素で拾います)

芯々拾い (配管、スライダダクトを芯々で拾います)

スリッパリスト (図面上のスリッパの一覧を出力します。)

インサートリスト (図面上のインサートの一覧を出力します。)

銅材のみ (備考欄に重量が計上されます)

部屋リスト (部屋番号の一覧を出力します)

部材情報 (部材情報の保存/読み込みを行います)

バスダクト加工 共同カブツ株式会社製のE-80型バスダクトの情報を受け渡します

芯々・配管・ダクト・機器 (配管、ダクトを芯々で拾います。機器も拾います。)

● 補足説明

カテゴリを「プロパティ以外の項目」にするとプロパティ項目にない情報を出力することができます。

出力するプロパティ項目

カテゴリ

プロパティ項目

個数

用紙上の座標(左上基準)

用紙上の座標(左下基準)

用紙上の座標X(左上基準)

用紙上の座標Y(左上基準)

用紙上の座標X(左下基準)

用紙上の座標Y(左下基準)

スリープリストの位置(X)

スリープリストの位置(Y)

スリープリストの高さ

・要素の個数を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「個数」

・要素の用紙上の座標を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「用紙上の座標(左上基準)」、「用紙上の座標(左下基準)」、「用紙上の座標X(左上基準)」、「用紙上の座標Y(左上基準)」、「用紙上の座標X(左下基準)」、「用紙上の座標Y(左下基準)」

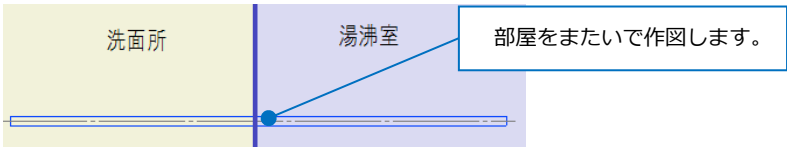
・スリープリストの値(位置や高さ)を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「スリープリストの位置(X)」、「スリープリストの位置(Y)」、「スリープリストの高さ」

● 補足説明

・[部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する]

部屋やゾーンがある場合、「長さ」「重量」「加工方法」「加工DB」を部屋やゾーンごとに分けて出力するかどうかを設定します。



保存項目の設定

保存セット名

コメント

新規作成

設定の読み込み

名前の変更

設定の保存

削除

コピー

拾う要素

出力するプロパティ

カテゴリ

プロパティ項目

区別

拾い集計

グループ

属性値

拾い集計

大分類

属性値

拾い集計

中分類

属性値

拾い集計

名称

属性値

用途

用途

属性値

拾い集計

品目・材料

属性値

拾い集計

型番

属性値

拾い集計

サイズ・板厚

属性値

サイズ・ルート

長さ(芯々)

属性値

プロパティ以外の項目

個数

合計値

部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する

OK

キャンセル

チェックを入れた場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	グループ	用途	品目・材料	サイズ	部屋	長さ(芯々)	個数(合計)
2	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(屋内外用)	80A	洗面所	2456.51	1
3	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(屋内外用)	80A	湯沸室	2543.49	1

チェックを外した場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	グループ	用途	品目・材料	サイズ	部屋	長さ(芯々)	個数(合計)
2	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(屋内外用)	80A	湯沸室、洗面所	5000	1

・[Stem仕様属性コードを出力する]

チェックを入れると、出力するプロパティ項目にStemの仕様属性コードが設定されていれば、そのコードを使用します。

・[バンド管を要素ごとに行を分けて保存する]

バンドで接続されているルートに対して、直部ごとに個々にプロパティを出力するか、1本にまとめて出力するかを設定します。

直管の部分長さ

① 部分長さ(実長) 6250 mm

② 部分長さ(実長) 3930 mm

③ 部分長さ(実長) 6390 mm

保存項目の設定

保存セット名: 実長拾い
コメント: (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

拾う要素: ☒ 文字 ☐ 寸法線 ☐ 仮線 ☐ 画像 ☐ 表 ☐ 2D図形 ☐ 3D図形 ☐ 図面マーカー ☒ 配管 ☐ ダクト ☐ 記号 ☐ 電気 ☐ 機器・器具 ☐ 鋼材 ☐ スロープ・インサート ☐ 建築 ☐ 干渉検査

出力するプロパティ:

カテゴリ	プロパティ項目	区別
拾い集計	グループ	属性値
識別情報	要素ID	属性値
サイズルート	長さ(実長)	属性値
サイズルート	部分長さ(実長)	属性値

☐ Stem仕様属性コードを出力する
☒ バンド管を要素ごとに行を分けて保存する

チェックを入れた場合

バンドに接続する個々の直部ごとにプロパティを出力します。

長さを出力する場合、直部の[長さ(実長)][長さ(芯々)]は、[部分長さ(実長)][部分長さ(芯々)]と同じ値で出力されます。

	A	B	C	D
1	グループ	要素ID	長さ(実長)	部分長さ(実長)
2	配管・ダクト / バンド	748	282.74	282.74
3	配管・ダクト / バンド	751	282.74	282.74
4	配管・ダクト / 配管	746	6250	6250
5	配管・ダクト / 配管	749	3930	3930
6	配管・ダクト / 配管	752	6390	6390

チェックを外した場合

バンドで接続されているルートの直部を、1本の直部にまとめてプロパティを出力します。

流れ方向の最も端にある直部のプロパティを出力します。

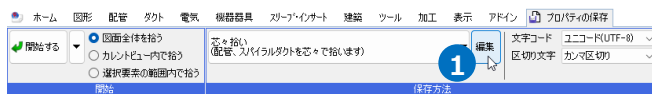
長さを出力する場合、直部の[長さ(実長)][長さ(芯々)]は、バンドも含めた長さが出力され、[部分長さ(実長)][部分長さ(芯々)]は、[長さ(実長)][長さ(芯々)]と同じ値で出力されます。

	A	B	C	D
1	グループ	要素ID	長さ(実長)	部分長さ(実長)
2	配管・ダクト / バンド	748		282.74
3	配管・ダクト / バンド	751		282.74
4	配管・ダクト / 配管	752	17135.49	17135.49

保存セットの編集

対象、プロパティ項目の変更

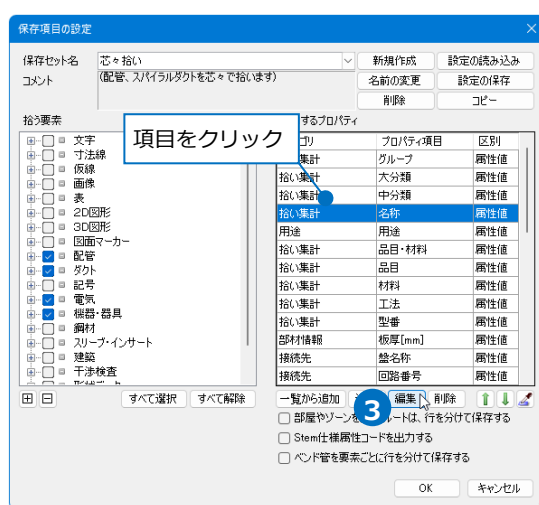
- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。



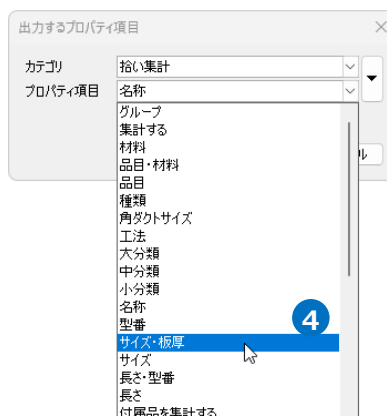
- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[拾う要素]で、保存する要素を変更します。



- 3 [出力するプロパティ]で、保存する項目を変更します。項目を指定し、[編集]をクリックします。

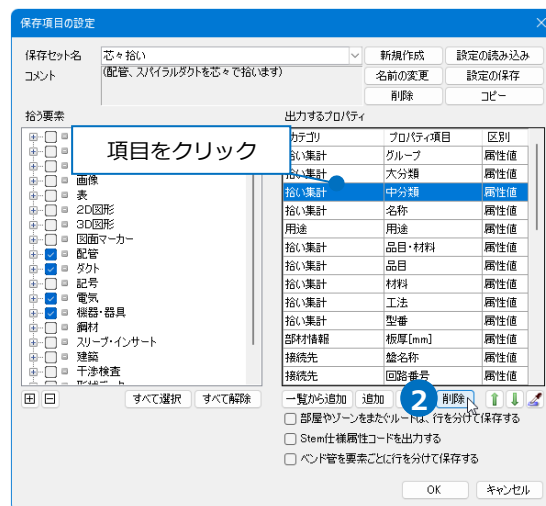
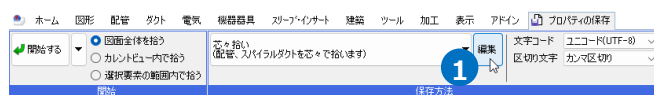


- 4 [出力するプロパティ項目]ダイアログで[カテゴリ]と[プロパティ項目]を変更します。



プロパティ項目の削除

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[出力するプロパティ]から項目を指定し、[削除]をクリックします。

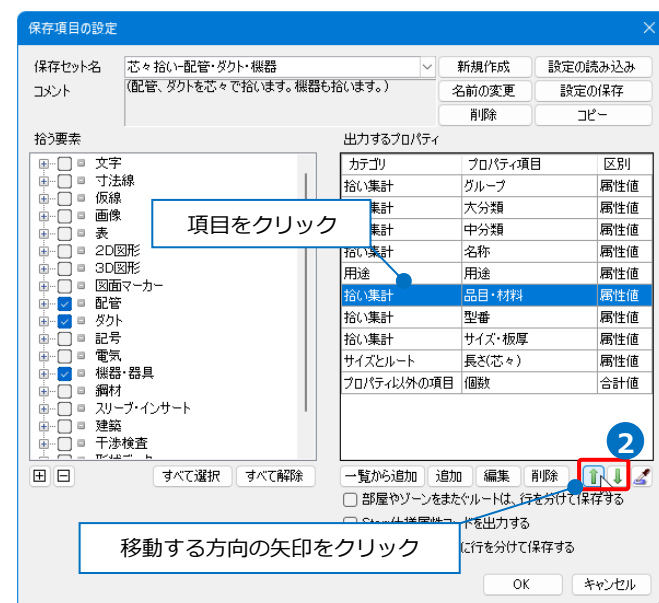
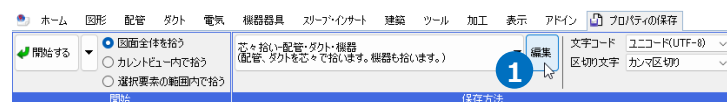


表示順の変更

保存したテキストファイルは、[出力するプロパティ]の項目の順に左から表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	型番	サイズ・板厚	長さ(芯々)個数(合計)	
2	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	大便器	フラッシュバルブ式便器			C480N			6
3	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	小便器	自動洗浄小便器						3
4	配管・ダクト / 排水金具				汚水	COA 掃除口(ねじ込み形)				2
5	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント	LL	100		3
6	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント	LL	50		3

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[出力するプロパティ]で表示順を変更する項目を指定し、矢印をクリックします。



Memo

項目をドラッグしても順番を変更できます。

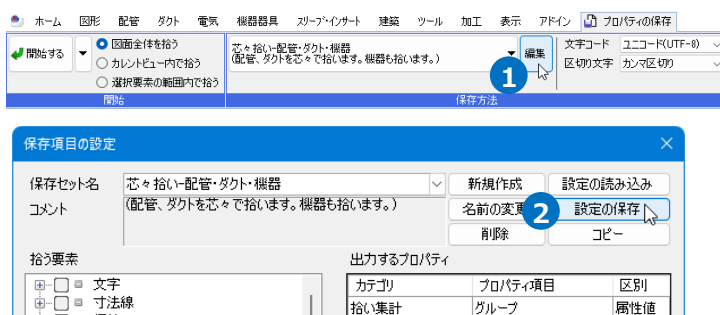
カテゴリ	プロパティ項目	区別
拾い集計	グループ	属性値
拾い集計	大分類	属性値
拾い集計	中分類	属性値
拾い集計	名称	属性値
拾い集計	用途	属性値
拾い集計	品目・材料	属性値
拾い集計	型番	属性値
拾い集計	サイズ・板厚	属性値

保存セットの保存・読み込み

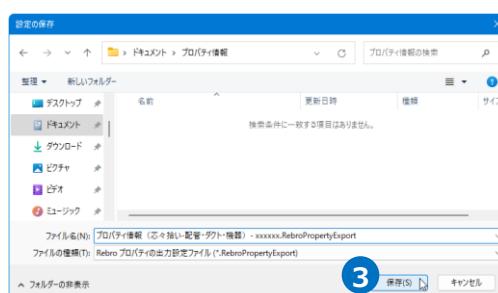
作成した保存セットを他のPCに受け渡すには設定ファイルを作成します。

設定ファイルを保存する

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、
[プロパティの保存]より保存セットを選択して[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログより[設定の保存]をクリックします。
→[設定の保存]ダイアログが開きます。

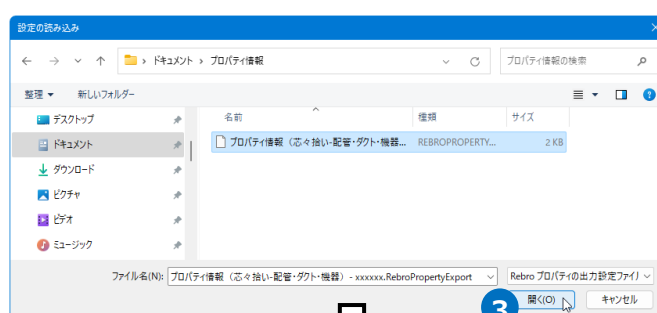
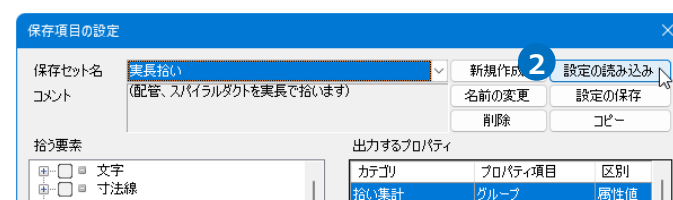
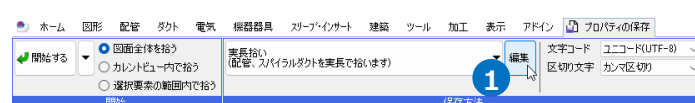


- 3 [設定の保存]ダイアログでファイル名を入力して[保存]をクリックします。
→プロパティ情報の出力設定ファイル
(*RebroPropertyExport)を保存します。

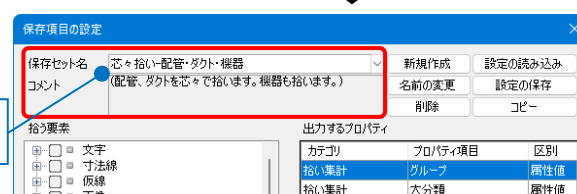


設定ファイルを読み込む

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログより[設定の読み込み]をクリックします。
→[設定の読み込み]ダイアログが開きます。
- 3 [設定の読み込み]ダイアログからプロパティ情報の出力設定ファイル
(*RebroPropertyExport)を選択し、[開く]をクリックします。
→保存セットが追加されます。



追加された保存セット名



3.プロパティの読み込み

[プロパティの読み込み]コマンドで、[プロパティの保存]から出力したCSV形式ファイルの情報を、図面上の要素に読み込むことができます。(読み込みに対応している項目についてはp.20を参照)

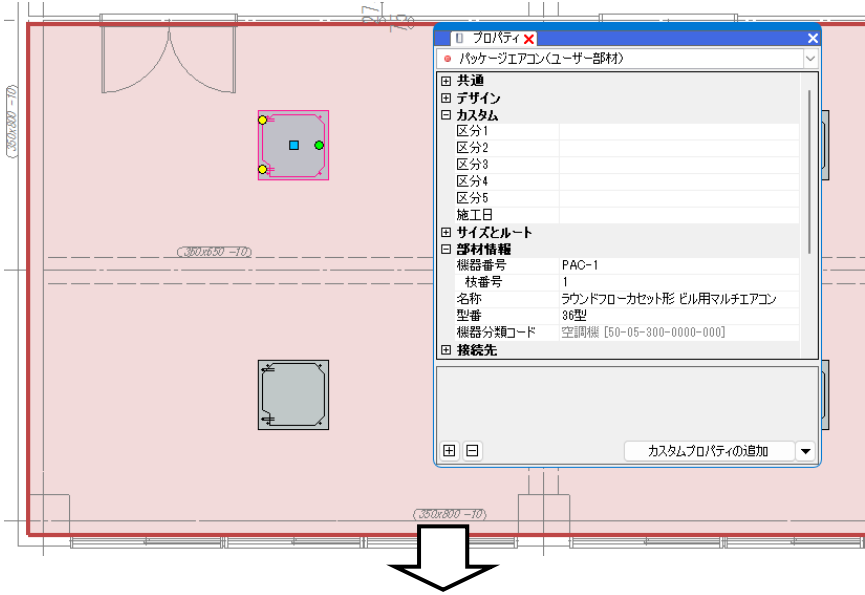
部材情報(メーカー名、メーカー型番)、カスタムプロパティを読み込んだ場合

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	部屋	グループ	大分類	中分類	機器番号	枝番号	施工番号	名称	型番	メーカー名	メーカー型番
2	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	1	A0001	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
3	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	2	A0002	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
4	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	3	A0003	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
5	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	4	A0004	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
6	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	5	A0005	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
7	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	6	A0006	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
8	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	7	A0007	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
9	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	8	A0008	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
10	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	1	A0009	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型	××工業	FXABC45D
11	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	2	A0010	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型	××工業	FXABC45D



読み込むファイルの作成

[プロパティの保存]でプロパティ情報を保存し、CSVファイルを出力します。



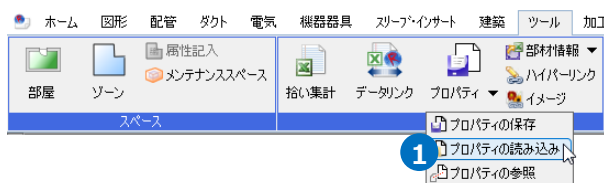
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	部屋	グループ	大分類	中分類	機器番号	枝番号	名称	型番
2	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	1	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
3	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	2	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
4	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	3	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
5	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	4	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
6	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	5	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
7	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	6	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
8	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	7	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
9	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	8	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型
10	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	1	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型
11	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	2	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型

出力したCSVファイルに情報を追加します。(機器番号、枝番号をキーに、部材情報(メーカー名、メーカー型番)、カスタムプロパティ(施工番号)を追加する場合)

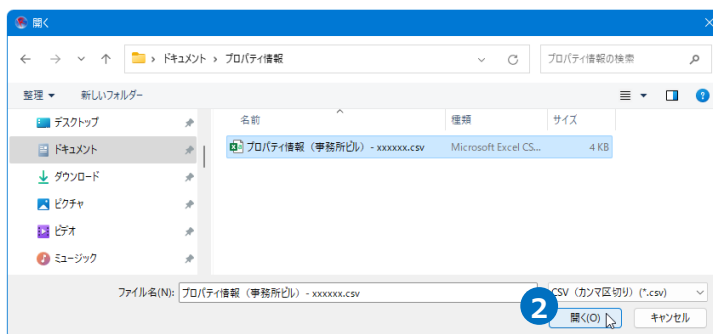
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	部屋	グループ	大分類	中分類	機器番号	枝番号	施工番号	名称	型番	メーカー名	メーカー型番
2	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	1	A0001	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
3	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	2	A0002	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
4	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	3	A0003	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
5	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	4	A0004	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
6	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	5	A0005	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
7	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	6	A0006	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
8	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	7	A0007	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
9	事務室1	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-1	8	A0008	ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン	36型	〇〇工業	FXABC36D
10	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	1	A0009	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型	××工業	FXABC45D
11	事務室2	機器・器具 / パッケージエアコン	パッケージエアコン	ビル用マルチ	PAC-2	2	A0010	天井カセット2方向 (2.0HP)	45型	××工業	FXABC45D

プロパティの読み込み

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの読み込み]をクリックします。



- 2 [開く]ダイアログが表示されます。情報を追加したCSVファイルを選択して[開く]をクリックします。



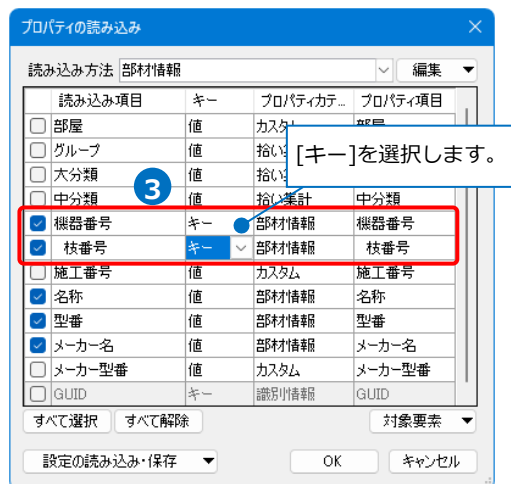
- 3 [プロパティの読み込み]ダイアログが開きます。
キーとして参照するプロパティにチェックを入れ、[キー]を選択します。

Memo

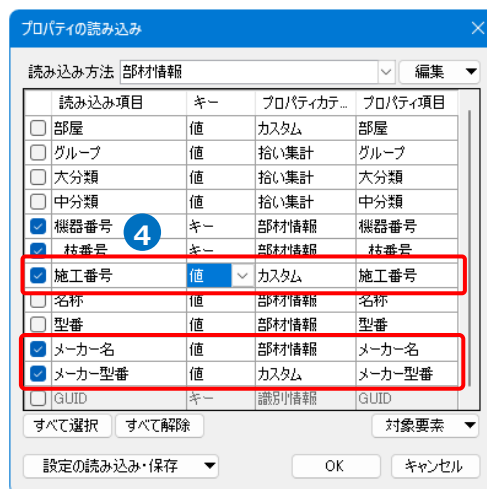
[キー]として指定したプロパティ値とCSV形式ファイルの値が一致する要素を紐づけます。

[値]を選択すると、[キー]に一致した要素の指定したプロパティにCSV形式ファイルの値を読み込みます。

キーが1つだけではレブロの要素とCSV形式ファイルの要素を紐づけられない場合、キーを複数設定でき、両方の値に当てはまる要素にのみ読み込まれます。



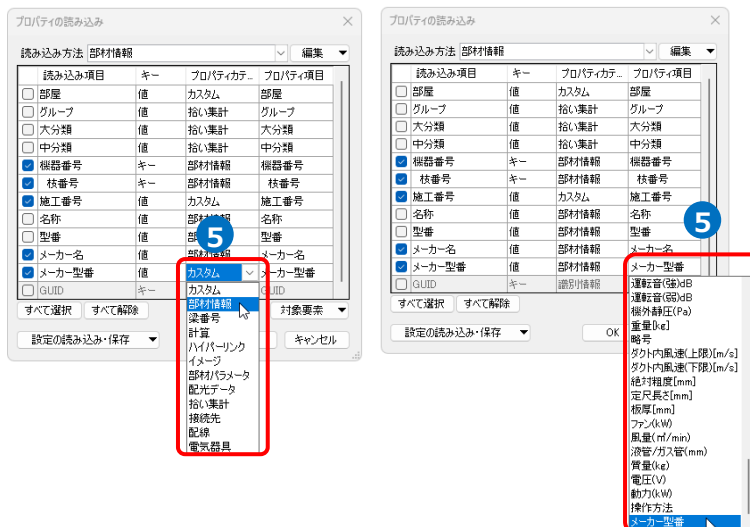
- 4 読み込みたい情報にチェックを入れ、[値]を選択します。



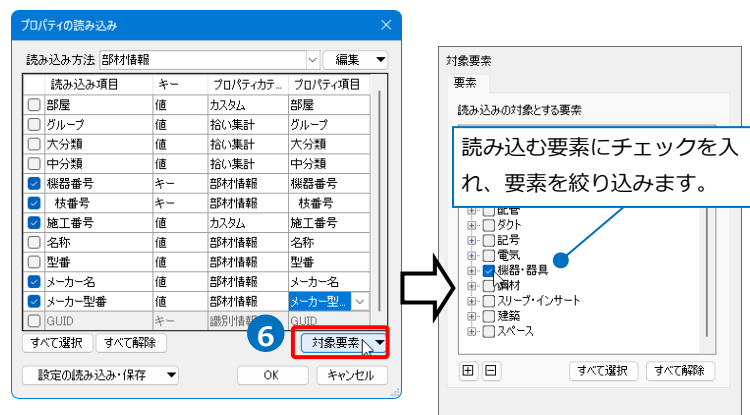
- 5 追加する[プロパティカテゴリ]、[プロパティ項目]を指定します。

Memo

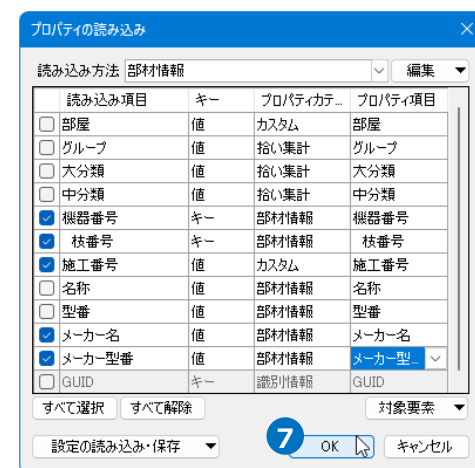
カテゴリ[部材情報][カスタム]を選択した場合は、プロパティ項目を手入力し、項目を追加することも可能です。



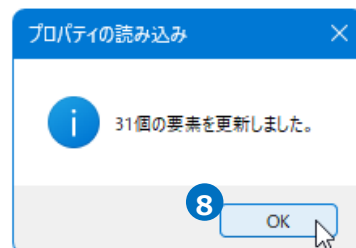
- 6 読み込む要素を絞り込む場合は、[対象要素]をクリックします。
[要素]ごとに絞り込むことができます。



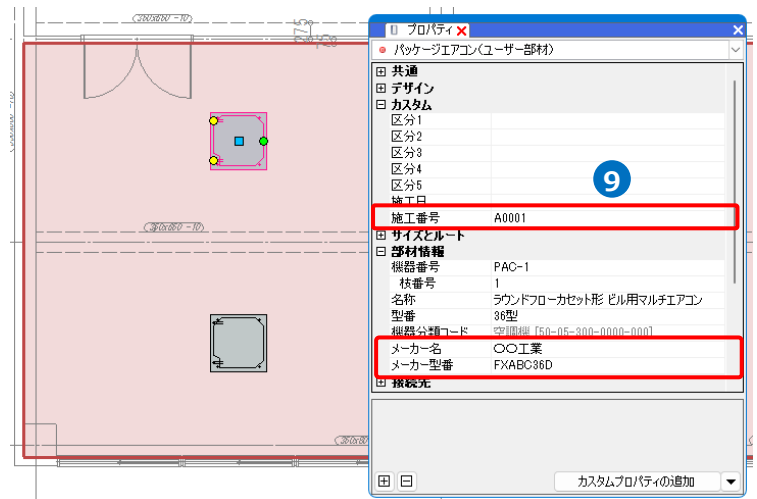
- 7 [OK]をクリックします。



- 8 更新した要素の数が表示されます。
[OK]をクリックします。



- 9 チェックを入れた情報がキーの一致する要素のプロパティに読み込まれます。



● 補足説明

[プロパティの読み込み]でレジスター、ラインディフューザのサイズを変更することができます。

[プロパティの保存]ダイアログで、[出力するプロパティ]にプロパティ項目「名称」、「GUID」(キーになる項目)、「W(横)」、「H(縦)」、「L(長さ)」、「W(幅)」を追加し、拾う要素は[制気口]にチェックを入れ、CSVファイルを作成します。

出力するプロパティ	プロパティ項目	区別
部材情報	名称	属性値
部材情報	W(横)	属性値
部材情報	H(縦)	属性値
部材情報	L(長さ)	属性値
部材情報	W(幅)	属性値
識別情報	GUID	属性値

「GUID」は要素をユニークな番号で管理するIDです。レブロで要素が作図されると「GUID」は自動的に割り振られます。

	A	B	C	D	E	F
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)	GUID
2	HS型レジスター	150	150			0ldXNIKfn8qBTmKTY\$swwho
3	ブリーズライン(ダブル)			4000	82	1rLI2WF1fBFvxLVyqy2WAm

出力したCSVファイルの制気口のサイズを変更します。

	A	B	C	D	E
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)
2	HS型レジスター	150	150		
3	ブリーズライン(ダブル)			4000	82

⇒

	A	B	C	D	E
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)
2	HS型レジスター	200	200		
3	ブリーズライン(ダブル)			4200	100

[プロパティの読み込み]で、情報を変更したCSVファイルを読み込みます。

[プロパティの読み込み]ダイアログでキーを設定します。読み込む項目にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

読み込む項目に
チェック

プロパティの読み込み

読み込み方法: 部材情報

読み込み項目	キー	プロパティカテゴリ	プロパティ項目
<input checked="" type="checkbox"/> 名称	値	部材情報	名称
<input checked="" type="checkbox"/> W(横)	値	部材情報	W(横)
<input checked="" type="checkbox"/> H(縦)	値	部材情報	H(縦)
<input checked="" type="checkbox"/> L(長さ)	値	部材情報	L(長さ)
<input checked="" type="checkbox"/> W(幅)	値	部材情報	W(幅)
<input checked="" type="checkbox"/> GUID	キー	識別情報	GUID
<input type="checkbox"/> 型番	値	部材情報	型番
<input type="checkbox"/> 機器番号	値	部材情報	機器番号
<input type="checkbox"/> 枝番号	値	部材情報	枝番号
<input type="checkbox"/> メーカー名	値	部材情報	メーカー名

すべて選択 すべて解除 対象要素

設定の読み込み・保存 OK キャンセル

キーは「GUID」を指定します。

キーが一致する制気口のサイズが変更されます。

プロパティ

レジスター

部材情報

名称: HS型レジスター

型番: HS型

給排の区別: 吸込口

中心線の表示: 表示

略号: HS

W(横): 200

H(縦): 200

ボックス

保温

計算

単線

スペース

系統管理

拾い集計

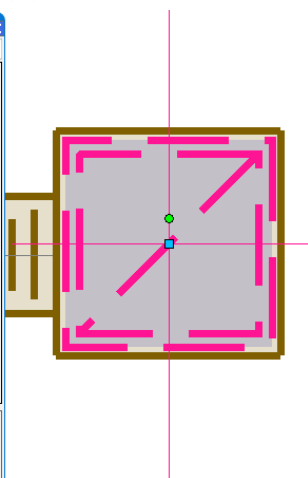
書式付き文字列

幾何情報

識別情報

GUID: 0ldXNIKfn8qBTmKTY\$swwho

カスタムプロパティの追加



プロパティ

ラインディフューザ

部材情報

名称: ブリーズライン(ダブル)

給排の区別: 吹出口

中心線の表示: 表示

略号: VL-2

L(長さ): 4200

W(幅): 100

ボックス

保温

計算

単線

スペース

系統管理

拾い集計

書式付き文字列

幾何情報

識別情報

GUID: 1rLI2WF1fBFvxLVyqy2WAm

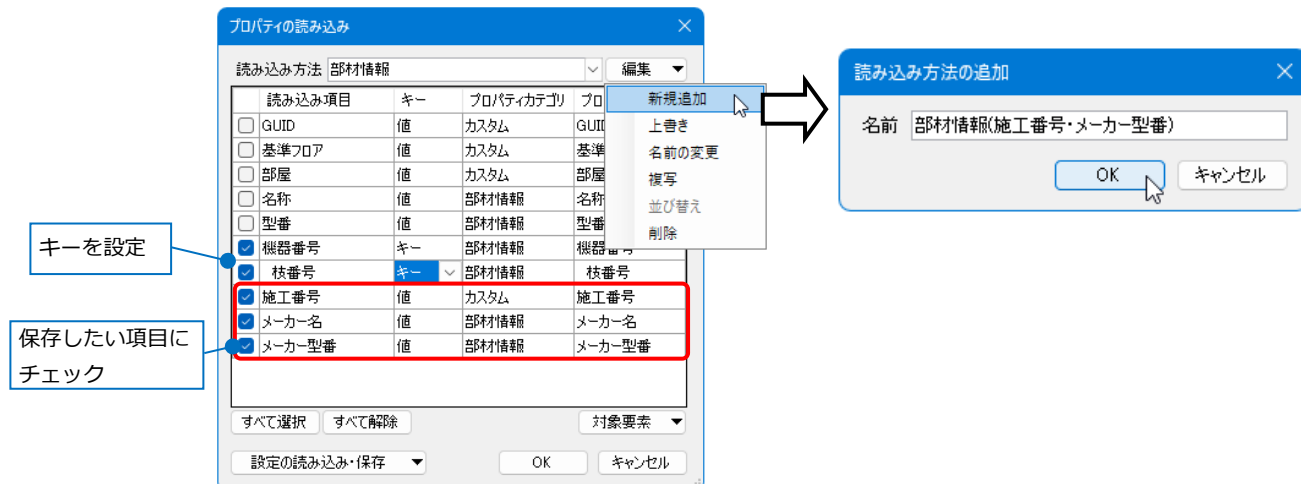
カスタムプロパティの追加

● 補足説明

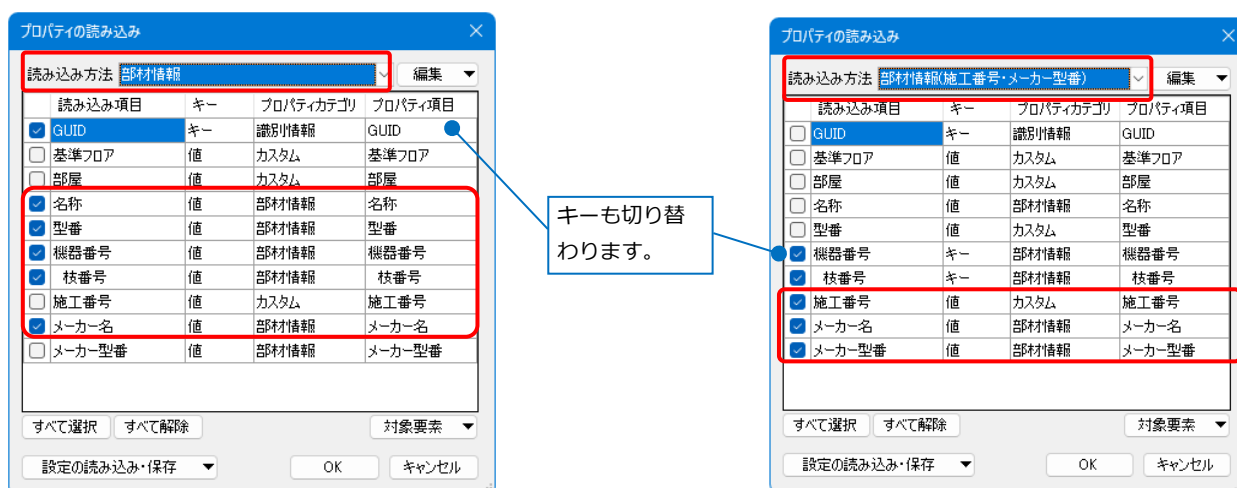
[プロパティの読み込み]ダイアログで、チェックの入っている項目を[読み込み方法]として保存できます。

キーを設定し、保存したい項目にチェックを入れ、[編集]-[新規追加]をクリックします。

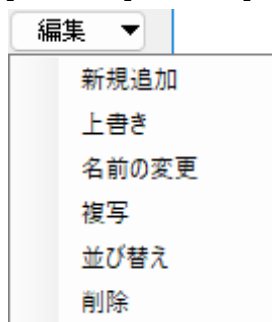
[読み込み方法の追加]ダイアログで「名前」を入力します。



チェックの入っている項目を対象として読み込み方法を新規に追加し、[読み込み方法]の切替えができるようになります。



[新規追加]以外にも[編集]をクリックして下記の編集を行えます。



- [上書き] チェックの入っている項目を対象として現在の読み込み方法に上書きします。
- [名前の変更] 現在の読み込み方法の名称を変更します。
- [複写] 現在の読み込み方法を複写します。
- [並び替え] 読み込み方法の並びを変更します。
- [削除] 現在の読み込み方法を削除します。

● 補足説明

[プロパティの読み込み]で読み込めるプロパティ情報は以下の通りです。

プロパティ	要素
[部材情報]※1	「機器番号」に対応している機器器具
[部材情報]-[W(横)][H(縦)] ※2	制気口(レジスター)
[部材情報]-[L(長さ)][W(幅)] ※2	制気口(ブリーズライン・カームライン)
[部材パラメータ]※3	パラメトリック部材
[配光データ](編集可能な場合のみ)	照明器具
[計算]-[風量]※4、[流量]※4	配管系要素・ダクト系要素
[梁番号]-[記号]、[枝番]	梁
[カスタムプロパティ]※1	カスタムプロパティに対応する要素すべて
[ハイパーリンク]※1	ハイパーリンクに対応する要素すべて
[イメージ] ※1※5	イメージの設定に対応する要素すべて
[拾い集計]-[グループ](ユーザー部材のみ)※6、[集計する]※6、[大分類]、[中分類]、[小分類]	拾い集計に対応する要素すべて
[電気器具]-[点滅区分]	[拾い集計]-[グループ]が「照明器具」「スイッチ」「コンセント」「電気器具」の機器器具
[配線余長]、[負荷容量[W]]、[負荷容量[kW]]、[負荷容量[VA]]、[負荷容量[kVA]]、[相]、[電圧[V]]、[運転時の最大電流[A]]、[始動方式_工事区分]、[始動方式]	機器器具
[接続先]-[盤名称]、[種類]※6、[回路番号]、[添字]	電気配線
[接続先]-[盤名称]※7、[幹線番号]※7	盤
[配線]-[条数記号]※6、[敷設方法]※6※8	電気配線

※1.要素に存在しないプロパティ項目は、追加して読み込みます。

※2.図面上でサイズが変わります。

※3.パラメータ名が完全一致する場合のみ読み込みし、図面上でサイズが変わります。

※4.設定できるのは末端の要素のみです。

※5.すでに埋め込みで設定済みの項目は読み込みません。

※6.プロパティパネルのリストと同じ場合のみ読み込みます。

※7.一対のプロパティのため、片方を読み込むともう片方も変化することがあります。

※8.要素の高さは変わりません。

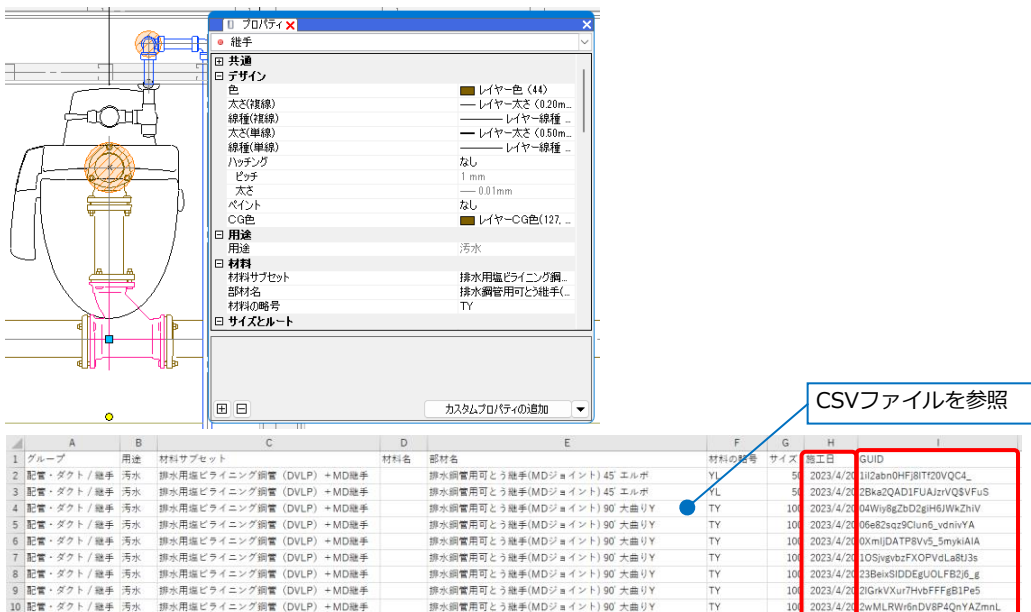
4.プロパティの参照

[プロパティの参照]コマンドでCSVファイルのプロパティ情報を参照し「カスタムプロパティ」として表示することができます。「GUID」という項目名があれば、自動的にキーにして同じGUIDを持つ要素に値を設定します。キーにする項目名を設定することもできます。

CSVファイルの項目と値は、設定の更新時や図面を開いた際に読み込まれます。

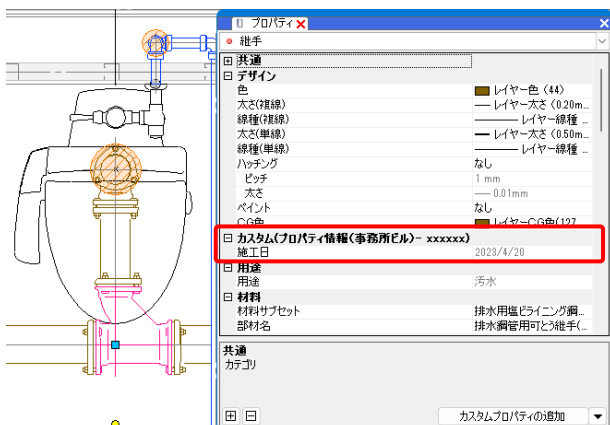
参照したプロパティ項目は下記コマンドで使用することができます。

[確認モード]、[系統管理]、[進捗管理]、[拾い集計]、[データリンク]



	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	グループ	用途	材料サブセット	材料名	部材名	材料の番号	サイズ	施工日	GUID
2	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45° エルボ	YI	5	2023/4/20	112abn0HFJ8IT20VQC4L	
3	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45° エルボ	YL	5	2023/4/20	2Bka2QAD1FUAJzrVQSVFuS	
4	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	04Wly8qZbD2gIH5JWkZhIV	
5	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	05e82qz9Clun6_vdnivYA	
6	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	0XmIjDAP8Vv5_5mykIAIA	
7	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	10SlygvbzFXOPVcLa8J3s	
8	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	23BekxSIDDEguOLa8J3s_g	
9	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	2IGkVXur7HwFFgB1Pe5	
10	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	2wMLRW6nDV8P4QnYAZmML	

[施工日]を参照した場合

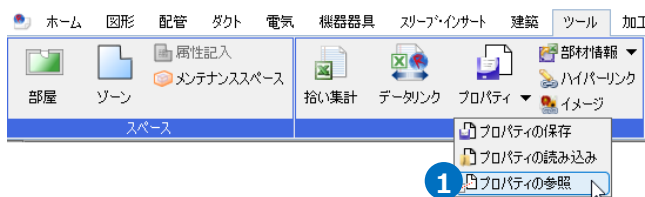


	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	グループ	用途	材料サブセット	材料名	部材名	材料の番号	サイズ	施工日	GUID
2	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45° エルボ	YI	5	2023/4/20	112abn0HFJ8IT20VQC4L	
3	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45° エルボ	YL	5	2023/4/20	2Bka2QAD1FUAJzrVQSVFuS	
4	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	04Wly8qZbD2gIH5JWkZhIV	
5	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	05e82qz9Clun6_vdnivYA	
6	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	0XmIjDAP8Vv5_5mykIAIA	
7	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	10SlygvbzFXOPVcLa8J3s	
8	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	23BekxSIDDEguOLa8J3s_g	
9	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	2IGkVXur7HwFFgB1Pe5	
10	配管・ダクト / 継手	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) + MD継手	排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90° 大曲りY	TY	10	2023/4/20	2wMLRW6nDV8P4QnYAZmML	

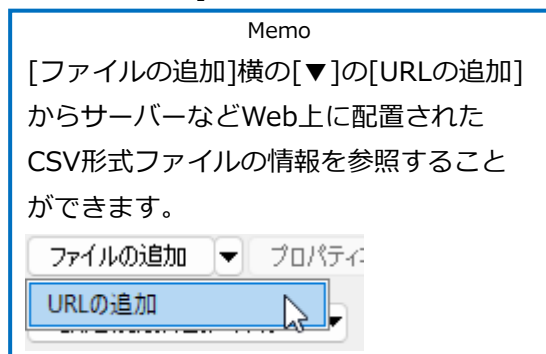
※プロパティの参照を行っている図面をRebroViewerで開いた場合、参照しているプロパティ情報を[進捗管理]などで利用することができます。

CSVファイルの参照

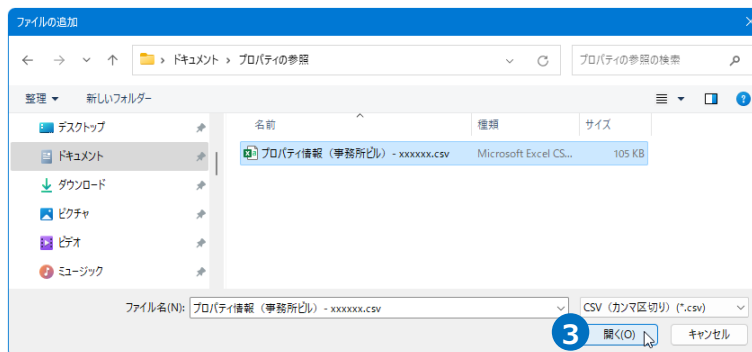
- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



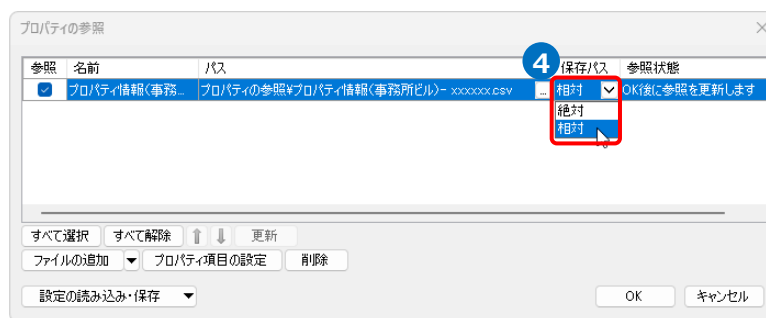
- 2 [プロパティの参照]ダイアログの[ファイルの追加]をクリックします。



- 3 参照するCSVファイルを選択して[開く]をクリックします。

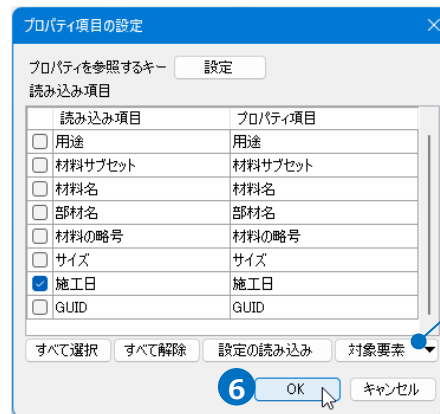
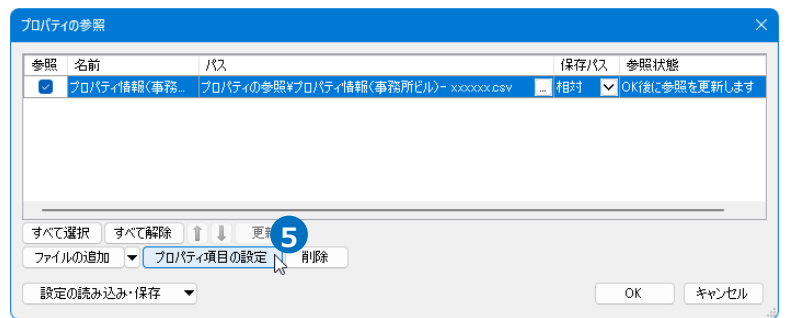


- 4 [保存パス]を「絶対」または「相対」から選択します。



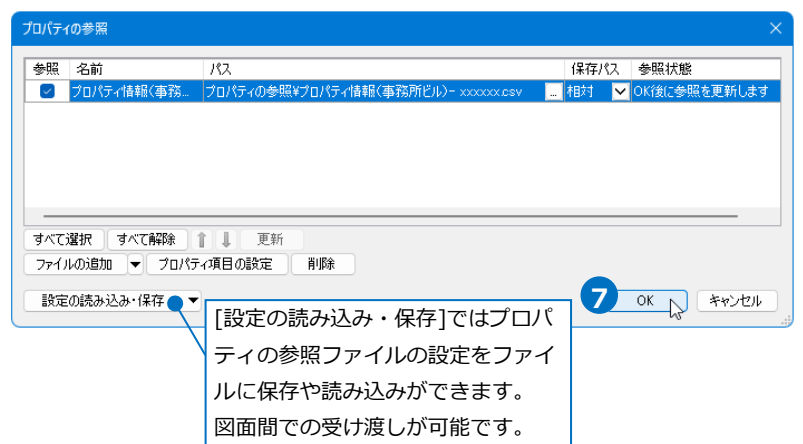
5 [プロパティ項目の設定]をクリックします。

6 [プロパティ項目の設定]ダイアログの[読み込み項目]で参照する項目にチェックを入れます。
[プロパティ項目]で参照する際の項目名を変更することができます。
設定できたら[OK]で閉じます。

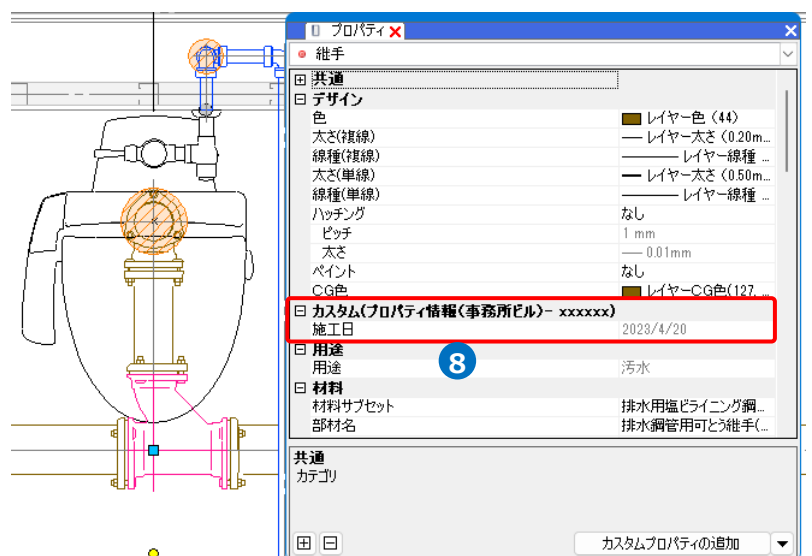


[対象要素]をクリックし、参照の対象とする要素を選択できます。

7 [OK]をクリックします。



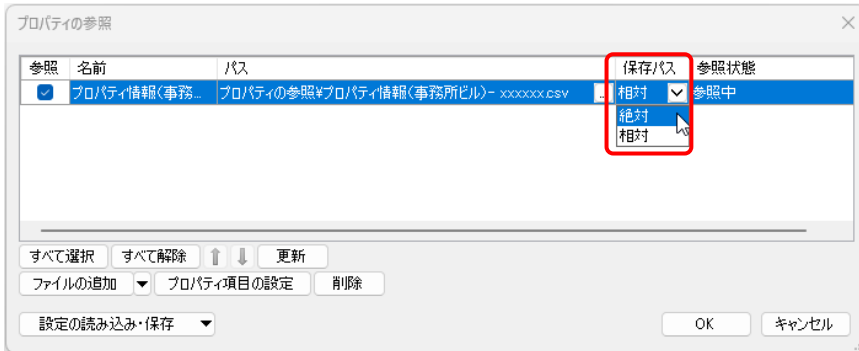
8 キーが一致する要素に対してCSVファイルのプロパティ情報が参照されます。



- 補足説明

保存パスの設定

保存パスには、「絶対」と「相対」があります。



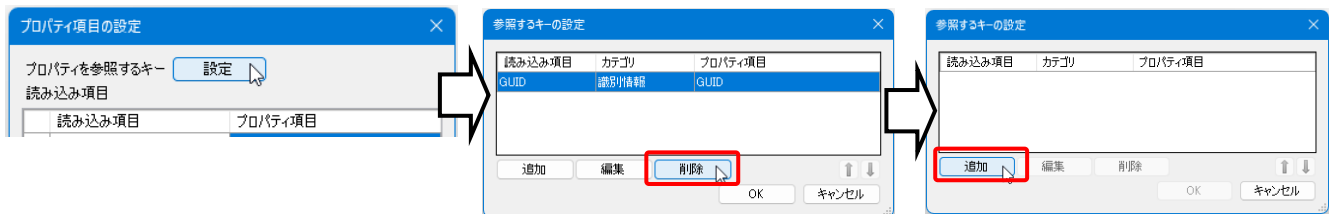
「絶対」は、PC名やドライブを基点とし、参照元の図面がどこにあっても同じ位置を指します。そのため、参照元の図面ファイルを別の場所に移動や保存しても参照することができます。ただし、参照先のCSVファイルを別の場所に移動した場合は、参照することができません。

「相対」は、参照元の図面からの相対位置を指します。

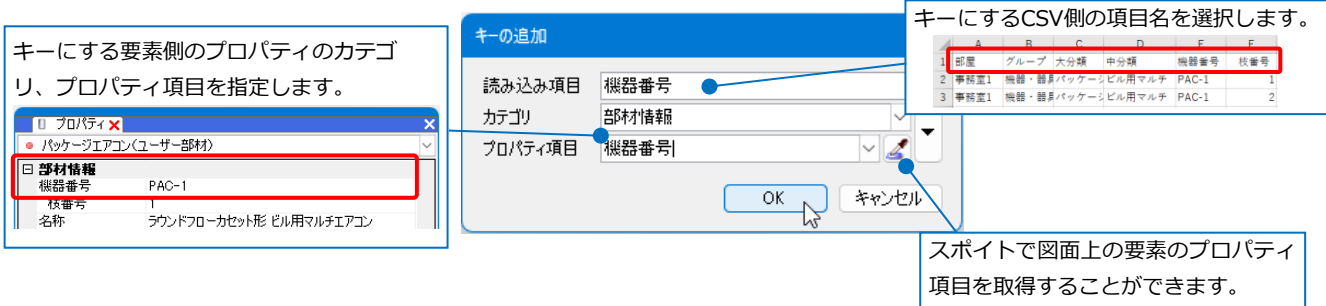
参照先のCSVファイルと参照元図面の位置関係を変えずにファイルを移動した場合、参照することができます。

- 補足説明

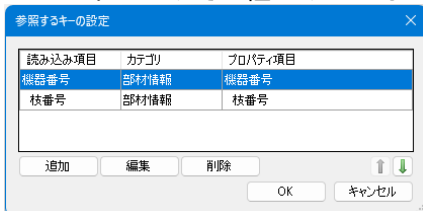
[プロパティ項目の設定]のプロパティを参照するキー[設定]をクリックすると、参照するキーの設定を変更できます。不要なキーを[削除]し、[追加]をクリックしてキーの設定を追加します。



キーにするCSV側の項目名と、要素側のプロパティのカテゴリ、プロパティ項目を指定します。



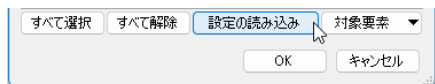
1つのキーだけでは紐づけられない場合は、複数のキーを設定することが可能です。



● 補足説明

[プロパティ項目の設定]のキーの設定と読み込み項目の組み合わせを保存しておくことができます。

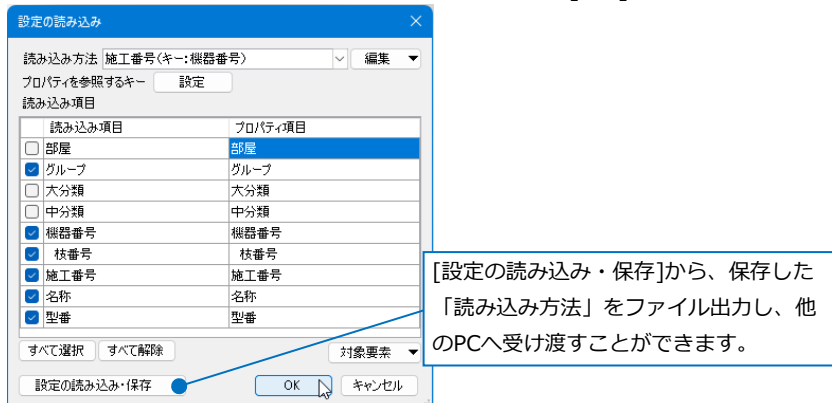
[プロパティ項目の設定]ダイアログの[設定の読み込み]を選択します。



[編集]-[新規追加]をクリックします。名前を記入し、[OK]をクリックします。



キーを設定し、読み込み項目のチェックを入れ[OK]で閉じます。



保存した読み込み方法を適用したい時は、[設定の読み込み]をクリックし、読み込み方法を選択します。

[OK]をクリックすると、読み込み方法が適用されます。



● 補足説明

[プロパティの読み込み]でカスタムプロパティを読み込みした場合、カテゴリは[カスタム]と表示されますが

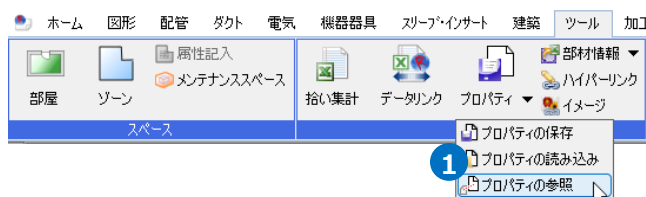
[プロパティの参照]で参照した情報は、プロパティのカテゴリ[カスタム(ファイル名)]に表示されます。

[カスタム]にある項目名と同じ項目名を[プロパティの参照]で参照した場合、[カスタム]の内容は更新されません。

■ カスタム	
施工日	2023/3/20
■ カスタム(プロパティ情報(事務所ビル)- xxxxxx)	
施工日	2023/4/20

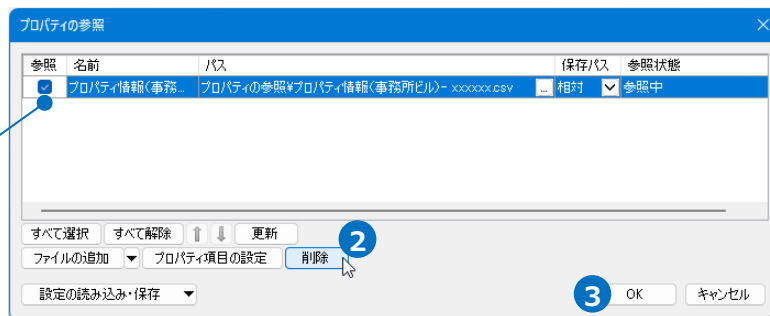
参照の削除

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



- 2 [プロパティの参照]ダイアログで削除するCSVファイルを選択し[削除]をクリックします。

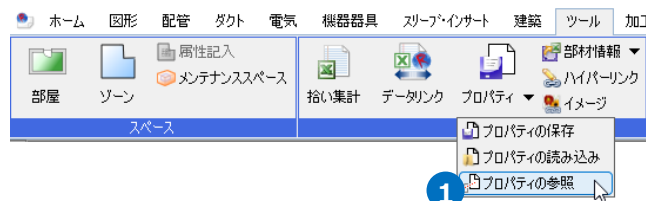
チェックを外し[OK]をクリックすると一時的に参照をオフにできます。



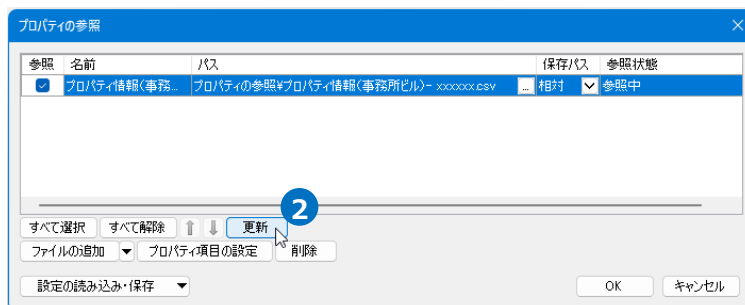
- 3 [OK]をクリックします。

参照の更新

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



- 2 [プロパティの参照]ダイアログで更新するCSVファイルを選択し[更新]をクリックします。



- 3 [OK]をクリックします。

Memo

CSVファイルを参照している図面を開き直すと自動で更新されます。

